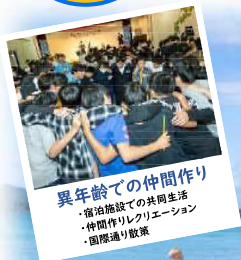


令和8年度 大分県少年の翼



高校生
中学生

班長・副班長 募集！



異年齢での仲間作り
・宿泊施設での共同生活
・仲間作りレクリエーション
・国際通り散策



異文化体験
・現地のこども達と交流会
・沖縄の文化鑑賞
・沖縄の食文化



自然環境学習
・沖縄の自然観察
・グラスボート体験
・環境学習講話



平和学習
・平和集会
・ひめゆりの塔
・平和講話



令和8年12月25日(金)～28日(月) 3泊4日

研修目的

大分県の明日を担う青少年の育成を図るため、小学生団員を指導・支援する経験や学校や家庭では体験できない協働体験を通じて、社会性を養いながら、生きる力を育む。

訪問地

沖縄県（航空機を使用）

研修内容

異年齢の仲間との交流や協働体験を通じ、社会性や沖縄の自然・文化等について学ぶ研修（沖縄での班別探訪、現地の子ども達との交流、平和学習、環境学習、レクリエーション等）

応募期間

9月1日(火)～9月23日(水)まで
※団体推薦枠への応募は、所属団体に連絡のうえ9月15日(火)までに応募してください。

班構成

各班10名で構成
班長（高校生）副班長（中学生）
団員（小学5・6年生）8名
※2つの班に1人青年リーダーがサポート

参加費

中学生 43,000円程度（副班長）
高校生 35,000円程度（班長）
※参加費は、変更する場合があります。

お問い合わせ

第47回大分県少船の船実行委員会事務局
〒870-8501
大分県大分市大手町3丁目1番1号
大分県生活環境部生活環境企画課内
TEL: 097-506-3087

公式SNS

Facebook



Instagram



大分県少年の翼

@wingshine1990



令和8年度大分県少年の翼 班長・副班長募集要領

1. 目的 大分県の明日を担う青少年の育成を図るため、小学生団員を指導・支援する経験や学校や家庭では体験できない協働体験を通じて、社会性を養いながら、生きる力を育む。

2. 募集について

○募集人員 班長（高校生）24人 副班長（中学生）24人
○募集枠 A 一般募集・・・班長12人程度 副班長12人程度
B 大分県青少年団体連絡協議会の推薦・・・班長12人程度 副班長12人程度
※青少年団体からの応募は、所属の団体事務局に詳細をお問い合わせください。

3. 応募資格

○班長・副班長として指導力を有し、小学生団員の模範となる者
○3泊4日の間、10人程度の班単位での活動や集団行動ができること
※班単位での沖縄散策などの自主活動や自然の中でのアクティビティなど
○トイレや着替え、入浴、食事、服薬管理、階段の昇降など自分一人で行えること
○以下の本研修並びに事前・事後研修すべてに参加できる者
・事前研修① 10月25日(日) 大分県庁舎
・事前研修② 11月29日(日) 大分県庁舎
・総合事前研修 12月12日(土) クラスス武道スポーツセンター
・事前研修③ 12月20日(日) 大分県立埋蔵文化財センター
・本研修 12月25日(金)～12月28日(月) 沖縄県
・事後研修 1月31日(日) 大分県庁
・総合事後研修 2月11日(木) クラスス武道スポーツセンター

4. 応募について

(1) 募集期間 9月1日(火)～9月23日(水)

※B. 大分県青少年団体連絡協議会の推薦枠での応募は、所属団体に連絡のうえ、9月15日(火)までに応募してください。

(2) 応募方法

A. 一般募集

○応募者は、右の2次元コードの申込みフォームより応募
※応募多数の場合は、選考会において選考させていただきますのでご了承ください。
※班長や副班長として2回目の参加についても応募は可能です。

B. 大分県青少年団体連絡協議会の推薦

○大分県青少年団体連絡協議会の各加盟団体が対象者に周知し、推薦
○応募者（被推薦者）は、右の2次元コードの申込みフォームから応募・・・※9月15日(火)まで
※団体推薦からもらった方は、「A一般募集」の枠でお申し込みください。

(3) 発表

選考結果については、10月13日(火)までに応募者全員にメールにて通知します
※10月13日(火)までにメールが届かない場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。



申込フォーム

(<https://forms.gle/qcwcVZeIBrhLoZY8>)

参加者の声 令和7年度大分県少年の翼

- ・班をまとめることや説明がうまく伝わらず悩んだときもあった。その時、副班長や青年リーダーとたくさん話し合い、リーダーとしての行動や伝え方等について、学ぶことができて、良い経験になった。（班長）
- ・普段関わることのないような年の子と仲間になり、とても非日常的な経験だった。そして副班長として、班員のお手本になることが出来た。次は、班長に挑戦したい（副班長）
- ・班長や副班長が優しく、いつも班を引っ張ってくれた。困ったときはすぐに声をかけてくれて、助けてくれた。いつかそんな班長に自分もなりたいと思った。（団員）

保護者の声 令和7年度大分県少年の翼

- ・大切な仲間もでき、たくさんの思い出もできたようです。班員からのメッセージ、寄せ書きなどもたくさん見せてもらいました。いろいろな思い出を語る息子の顔は、ひとまわり成長したいい顔でした。（班長 保護者）
- ・体験したことや感じたことを話す姿から、この研修が心に残る大切な経験となったことが伝わってきました。また、班長を中心に行動し、お互いに声を掛け合いながら協力して研修に取り組む姿勢は、大きな成長につながったと思います。（副班長 保護者）
- ・班長、副班長に温かくサポートしてもらえたことが嬉しかったようです。感謝の気持ちでいっぱいです。（団員 保護者）